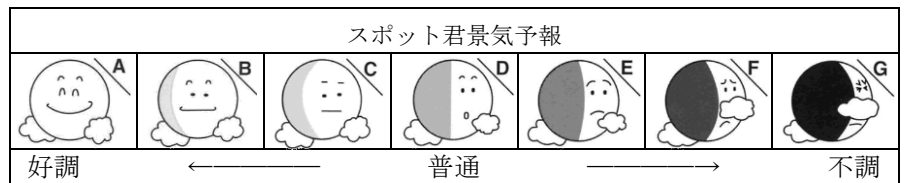


2. 目黒区内中小企業の景況（令和元年7～9月期）

（1）今期の特徴点



製造業



業況は△8.7で4.0ポイント減とやや厳しさが強まった。売上額は△4.7で2.3ポイント減、収益は△6.1で2.4ポイント減とやや減少幅が拡大した。資金繰りは△17.5で3.0ポイント減とやや窮屈感が強まった。来期の見通しについては、業況は△12.6で3.9ポイント減とやや低調感が強まる見込み。

卸売業



業況は△15.1で6.7ポイント減と大きく厳しさが強まった。売上額は△0.5で2.5ポイント増とやや減少幅が縮小し、収益は3.9で9.8ポイント増と減少から増加に転じた。資金繰りは△5.6で4.3ポイント増とやや窮屈感が弱まった。来期の見通しについては、業況は△9.7で5.4ポイント増とやや低調感が弱まる見込み。

小売業



業況は△10.8で3.9ポイント増とやや厳しさが和らいだ。売上額は△0.7で11.0ポイント増と大きく減少幅が縮小し、収益は△4.2で4.9ポイント増とやや減益幅が縮小した。資金繰りは△11.5で0.3ポイント増と前期同様の窮屈感で推移した。来期の見通しについては、業況は△7.4で3.4ポイント増とやや低調感が弱まる見込み。

サービス業



業況は△1.7で12.6ポイント増と大きく厳しさが和らいだ。売上額は△3.9で0.8ポイント減と前期同様の減少幅で推移し、収益は△5.3で6.5ポイント増と大きく減益幅が縮小した。資金繰りは△14.1で5.5ポイント減と大きく窮屈感が強まった。来期の見通しについては、業況は△3.1で1.4ポイント減と今期同様の低調感で推移する見込み。

建設業



業況は22.1で3.5ポイント増とやや好調感が強まった。売上額は20.4で2.4ポイント減とやや増加幅が縮小し、収益は28.1で2.4ポイント増とやや増益幅が拡大した。資金繰りは17.8で3.2ポイント増とやや容易さが強まった。来期の見通しについては、業況は19.1で3.0ポイント減とやや好調感が弱まる見込み。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測

